S12a OJ287—Primary BH **の銀河中心極端** 2 重星型・超巨大ブラックホールの可能性

大家 寛 (東北大、理)

- 1)本研究では、東北大学デカメータ電波干渉計の観測結果に基づいて得られた結果から SgrA*は銀河中心極端2重星型・超巨大ブラックホール(Galaxy Center Extreme Binary Super Massive Black Hole: GCEB-SMBH)との結論を GCEB-SMBH の重力波無放射論(Oya 2023)と一体で提出してきている。関連して 2022 年(Miyoshi et al)及び 2023 年(Lu et al)が発表している M87*のmm波 VLBI 観測に基づく電波源像に対し、示されている一対の電波輝度の高いスポット領域は GCEB-SMBH と解釈し発表(Oya, 2023)している。 2)一方、ブレーザー OJ287 は重力波放射による In-Spiral 状態とされ,例えば Valtonen et al(2018)は Secondary BH の 12 年公転周期(SーPeriod)の短縮を、V-band 光フレアーに関する 130 年に亙る歴史データを基準としたモデルから算出している。当研究では、同じデータの周期解析から S-Period に対し、12 年を中心に幅 1.6 年で 60 年周期での正弦的な変動を見出し、S-Period の変動を Primary BH が GCEB-SMBH である影響との可能性の下で検討した。
- 3) 仮定する GCEB-SMBH と Secondary BH との相互位置関係の周期変化で考察する時、GCEB-SMBH の 2 つの BH が 1.59 年で周回する解が出て、これは Primary BH からの Jet 構造の周期 1.6+-0.1 年での章動(Britzen et al 2018)と一致する。OJ287-Primary BH が、GCEB-SMBH である可能性は高いと結論される。